

Narashino International Association



NIA SQUARE ニュースquare

第42号

1998年6月1日発行

（編集）

習志野市国際交流協会

特 集

祝・谷津干潟国際湿地提携

特 別 寄 稿

バードウォッチングと国際交流

N.I.A. Youth

SQUAREに潜入！

World Watching

ブリスベンはこんな街

Air Mail定期便

祭りは命がけ！

新・東西南北見聞録

中国・海口の魅力

会 員 紹 介

こんにちは・コ・ン・ニ・チ・ハ

Let's チャレンジ

英語クロスワード 他

〈特 集〉 谷津干潟・国際湿地提携に臨んで

谷津干潟自然観察センター運営懇話会委員

中村 容子

都市と自然の共生を目指して、谷津干潟とオーストラリアのブーンダル湿地の間で国際協力のための提携が実現しました。これまで長い間谷津干潟の保全に情熱を注いでこられ

た方々の努力と成果が国際社会でも認められた、といえるでしょう。今や習志野市民の財産となった谷津干潟をこれからは世界に向かって情報発信できる素地が整ったのです。

まずは、ここに至るまでの谷津干潟に関する習志野市の国際的な取り組みを振り返ってみましょう。

1993年6月 谷津干潟「ラムサール条約」登録

1995年10月 習志野市で「谷津干潟国際シンポジウム」開催。「習志野行動指針」採択（本誌第33号で日向洋美さんがリポート）

1996年3月 オーストラリア・ブリスベン市で開催された「第6回ラムサール条約締結国会議」参加／「東アジア・オーストラリア地域シギ・チドリ類保護湿地ネットワーク」参加（本誌第38号で特集）

1998年2月 ブリスベン市のブーンダル湿地と湿地提携調印



○ブーンダル湿地管理委員会のポートン氏（右）は通称「ブッシュマン」



○祝賀パーティーで（右端が筆者）

環境問題が地球規模の思考を必要とする今、谷津干潟とオーストラリア・ブーンダル湿地の提携は日本国内はもとより世界のモデルケースに成り得る、と言っても過言ではないでしょう。身近な自然をそこに住む人々や共同体が賢明に利用していくことを本旨とするラムサール条約の理念に基づき、国際協力の中で湿地の保全に取り組みたい、と私たちは考えています。帰国後、3月2日から釧路市で開催された International Workshop on Ramsar Sites Management Involving Local Community でも早速この提携が報告され、世界各国の幅広い参加者から賛同を得たということです。

さて、オーストラリア・ブリスベンで行われた湿地提携調印式はどんな様子で行われたのか、ここにご報告いたします。訪問団は、市長・議長をはじめとする行政代表とボランティア活動を通じて谷津干潟と関わりを持つ方々の中から自発的に参加された市民の皆さんからなる総勢21名の大所帯。高校生から70歳代まで幅広い世代にわたるものでしたが、皆一様に谷津干潟への思い入れが強いことでは共通しています。調印式が行われたのはオーストラリア到着翌日の2月25日、午後3時45分よりブリスベン市庁舎内バルモラル・ルームに於いて、オーストラリア側からはブリスベン日豪協会デビッド・ラッセル会長、ブーンダル湿地管理委員会アン・ビーズリー会長、議員、市役所の環境部・都市部を中心とした関係者の皆さんなど大勢が列席する中、厳粛に執り行われました。日本側は菅野悠紀雄日本国総領事をはじめ在豪邦人の皆さんと習志野市からの訪問団一行です。会場は重厚な装飾のある広い部屋でしたが、何しろ出席者が多かったためかやや手狭に感じられた程でした。ティム・クイン助役の進行で両市の市長、議長の挨拶が披露され、両市長が提携書にサインした瞬間、この湿地提携が現実のものとなつたのです。

ブリスベン市のジェームス・ソーリー市長は、スピーチの中で次のように述べられました。「私たちがここにいる遙か以前、数百年前にから小さな鳥が習志野市とブリスベン市の間を数千キロメートルも往き来していることに比べれば、私たちはとても小さな存在です。鳥たちに倣って私たちも互いの湿地を公式に提携する必要がある、と考えました。私が先日ブーンダルを訪れたとき、レンジャーは小さな鳥を指さしました。その鳥は一生の間に地球から月までの距離を飛ぶと聞いて、これは自然の奇跡だと確信しています。私たちはこの湿地提携に調印したこと、この奇跡がいつまでも続くよう互いに努力しなければなりません。そして、湿地を保全することは私たち人間にとっても重要なことであり、このことが世界中の人々に理解されることを願っています。」

引き続き行われた祝賀パーティーでは谷津干潟自然観察センター・ボランティアの小西優子さんら3人が自作の紙芝居を上演しました。『あじ吉はどこへ』と題したこの紙芝居劇は日豪通じての初演で、オーストラリア・パパアニューギニア周辺から谷津干潟へ来て産卵するコアジサシの物語です。3人の“Are you ready?”という呼びかけにオージーが賑やかに“Yeah!”と応えて出だしは上々。英語のセリフを練習してきたことと、キュートな浴衣姿が相まってかなりの好評で



●歓談する平川会長（中央こちら向き）。左端がソーリー市長

した。次は、森田三郎さんと女性7名による盆踊り『習志野音頭』を披露。私も日本から浴衣と草履を持参し、前夜はホテルの一室で予行練習をして本番に臨みました。

滞在三日目、最後の日はブーンダルとチンチ・タンバの湿地を見学しました。ウォーキング・ガイドをしてくださったのは各々湿地管理委員会の方で、皆さんボランティアということでした。ユーモアに富んだガイドぶりにすっかりリラックスした一行は、持参の双眼鏡で観察したり、質問したり…。谷津干潟とは比べようもない広さに圧倒されながら、先住民アボリジニーの歴史や文化にも触れる名ガイドに暫し感銘のひとときでしたが、この日なんと1万歩以上も歩いていたのには後でビックリしました。

たった3日の短い時間でしたが、滞在中常に感じたことは、ブリスベンの方々の温かい心遣いと日本に対する関心の深さです。大学で日本語の勉強をしているというごく普通の店員さんが、分厚い日本語のテキストを傍らに置いて店番をしていたり、湿地でお会いしたボランティアの息子さんが日本に留学中だったり、という具合です。また、ブリスベン国際空港のセキュリティ・スタッフを務めるブーンダル湿地管理委員会会長、アンさんは私たちの帰国便の搭乗時間を調べてわざわざ出国ゲートで見送ってくださいました。そのとき彼女と最後に交わした言葉はもちろん、“See you again at Yatsu-Higata!”です。（なかむら・ようこ/秋津在住）

クレスト ウエディング プラン

適用期間＝平成10年4月1日から平成11年3月31日まで

クローバー 40名様 660,000円より
(サービス料込・税金別)
(平成10年7月1日～9月30日・12月1日～平成11年2月28日)
及びその他の月の平日と土・日・祝祭日の仮滅
その他各種プランも御用意しています。

上記プランのくわしい内容については下記にお問い合わせください。

ご予約・お問い合わせは
TEL (0474)53-1201(直通)



ザ・クレストホテル

津田沼

(帝国ホテルグループ)

〒275-0016 習志野市津田沼5-12-4

TEL 0474(53)1111(代表)

物語が集う〈コミュニティホテル〉です。
ザ・クレストホテル津田沼では、この習志野の街で育まれるさまざまな物語を、豊かにふくらませる〈コミュニティホテル〉をめざしています。
●85の客室 ●2つのレストラン・ラウンジ
●10の大小宴会場

救急指定 労災指定 医療法人 津田沼中央病院

〒275-0026 習志野市谷津1丁目9番17号 ☎0474(76)5111(代表)

創立 昭和54年12月15日 病床数 278床

診療科目：内科・外科・整形外科・脳神経外科・小児科・人工透析科
リハビリテーション科・耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科
肛門科・形成外科・リウマチ科・神経内科・人間ドック

診療時間：月・水・金 午前9:00～午後1:00 午後2:00～7:00
火・木・土 午前9:00～午後1:00 午後2:00～5:30

日 曜 日 内科・外科のみ午前診療
休 診 日 祭日（但し、急患は除く）

●併設 津田沼老人訪問看護ステーション ☎0474(73)3565

●関連施設 東習志野訪問看護ステーション ☎0474(77)9895

習志野・袖ヶ浦訪問看護ステーション ☎0474(51)6268

●透析センター

「谷津干潟自然観察センター運営懇話会」とは…

年間5万人が訪れる谷津干潟自然観察センターの事業及び運営を市民の立場から推進するため、1994年12月に発足した組織です。

医師、平川陽三氏（写真：前ページ）を会長とする17名の委員で構成され、林安次N.I.A.会長もこの「懇話会」に参画しています。

ブリスベン市での湿地提携調印式には委員2名が参加し、両市の事務レベル協議で「懇話会」が今後の市民交流を推進していく窓口となることが確認されました。

谷津干潟の日を知っていますか

一人ひとりが自然との共生やその保護について考えるきっかけにしようと、谷津干潟がラムサール条約の登録湿地に認定された6月10日を、習志野市が「谷津干潟の日」として記念日に定めています。

名称は昨年公募によって決められ、実行委員会の手による催しも初めて行なわれました。

今年は、6月7日(日)にブリスベンからのお客様を迎えて、記念行事が予定されています。

詳しくは「谷津干潟自然観察センター」Tel. 54-8416へお問い合わせください。



手作りを続けて18年たちます。

小1生～高3生まで

アクト ACTセミナー

小学生 6名 中・高校生 8名以内/1クラス

大学へ7割以上の現役合格者を出しています。
何でも聞ける雰囲気と答えられる力がアクトなのです。

習志野市東習志野4-8-21 ☎0474-77-6315

湿地提携協定書原文から

In recognition of the importance of protecting wetlands and the migratory shorebirds which depend upon these wetlands, the City of Narashino and the City of Brisbane have reached the following agreement to:

1. Support joint research and the exchange of research and study information in relation to wetland preservation and the protection of migratory shorebirds.
2. Support the exchange and reciprocal training of persons involved in wetland protection.
3. Support the exchange of students to increase their awareness and understanding through educational programs of the importance of protecting the natural environment.
4. Support the development of domestic and international educational projects for the preservation of wetlands and the protection of migratory shorebirds.
5. Support exchange visits by members of their respective local communities.

The above activities are entered into in the spirit of mutual benefit.

It is for the confirmation of the above that both mayors hereby affix their signatures to declare the Affiliation Agreement established in Brisbane City on Wednesday February 25 1998.

… (抜粋)



More Information ホームページ

ブーンダル湿地の情報は、ここにあります。

□習志野市 <http://www02.so-net.or.jp/~narashino>

谷津干潟自然観察センターのページからリンクしています。

□BRISBANE STORIES <http://brisbane-stories.powerup.com.au>.

手作りを続けて18年たちます。

小1生～高3生まで

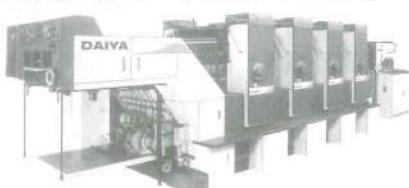
アクト ACTセミナー

小学生 6名 中・高校生 8名以内/1クラス

大学へ7割以上の現役合格者を出しています。
何でも聞ける雰囲気と答えられる力がアクトなのです。

習志野市東習志野4-8-21 ☎0474-77-6315

企画・デザインからカラー印刷まで



当社 企画 設備 総合 あらゆるニーズに
では お応えします!!

- チラシ
- ポスター
- 会社案内
- カタログ
- パンフレット
- 伝票類
- 包装紙
- その他印刷全般

株式会社コスモ印刷 習志野市茜浜1-2-12
0474-53-3255(代)

今年2月、習志野市とブリスベン市の湿地提携調印式に同行し、現地の干潟を視察してきました。そこには谷津干潟でよく見慣れたたくさんのシギやチドリたちが、現

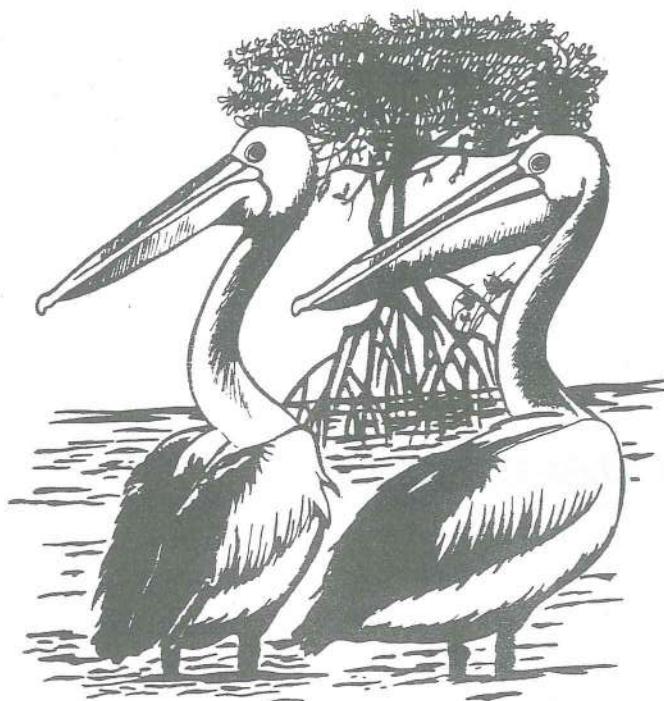
地で夏の終りを過ごしていました。これら活発化していく両湿地の交流に備えて、知っているとためになるバードウォッチングの基礎知識について書いてみました。

■いつでも、どこでも だれにでも

「バードウォッチング」という言葉を初めて耳にする方は、おそらくないでしょう。バードウォッチングは、もともとイギリス人の娯楽のひとつで、イギリス国民のポピュラーな趣味となっています。ちなみに、会員5万人の「日本野鳥の会」に対し、「英國鳥類保護連盟（RSPB）」の会員は1千万人、いかに英国でポピュラーな存在かがわかります。日本で「バードウォッチング」という言葉が広がりはじめたのは、昭和50年代です。それまでは、「野鳥観察」とか「探鳥」という言葉が使われていました。バードウォッチングは、いまだに一部の専門家の趣味と思われていますが、決してそうではありません。もちろん、野鳥の知識があればそれにこしたことはありませんが、野鳥を見てみたいという気持ちさえあれば、バードウォッチングは簡単にできます。ほら、何気なく街中のツバメを見上げることもあるれば、道端にいるカラスを横目で見て通ることもあるでしょう。ゆっくり見てみよう、観察してみようという心さえあれば、双眼鏡と図鑑を持つだけでバードウォッチングが始まられるのです。野鳥たちは、皆さん家のまわりにも生活しています。「いつでも・どこでも・誰にでも」できるのがバードウォッチング。ちょっと試してみませんか。

■国境のない鳥たち

日本とオーストラリアを行き来している野鳥がいることは、もうご承知でしょう。谷津干潟にはシギやチドリという、干潟で生活している渡り鳥が飛来します。夏は北極圏で繁殖し、冬は南半球まで飛んで行き越冬します。その彼らが飛行の途中で谷津干潟へ立ち寄るわけです。彼らは、国際湿地提携を交わした両市にスケールの大きな醍醐味をもたらしてくれます。それは、日豪が協力して行う標識



調査です。シギやチドリたちを捕獲し、足に金属のリングとプラスチック板（フラッグ）を装着して再び放ちます。フラッグの色は国や場所によって国際的に決められていて、谷津干潟では青と白、ブリスベンでは緑となっています。したがって、行く先々で目撃される彼らのフラッグの色を調べれば、どこから来てどこへ行くのか解るわけです。谷津干潟では、毎年春と秋にほぼ間違いなく緑のフラッグを着けたシギやチドリを観察することができます。小さな身体で、彼らは確実に谷津干潟とブリスベンの間を渡っています。私がブリスベンで出会った鳥たちも、この原稿が記事になる6月頃にはきっと谷津干潟に到着し、更に先へに向っていることでしょう。

■環境による鳥類の違い

谷津干潟とブーンダル湿地はそれぞれ異なる環境にあるので、生息する鳥類にも当然違いがあります。ブリスベンの気候は暖かく、真冬でも最低気温は5度Cくらいです。水辺にはマングローブの木々が育ち、陸地にはユーカリが豊かに繁っています。このため植生が違う習志野

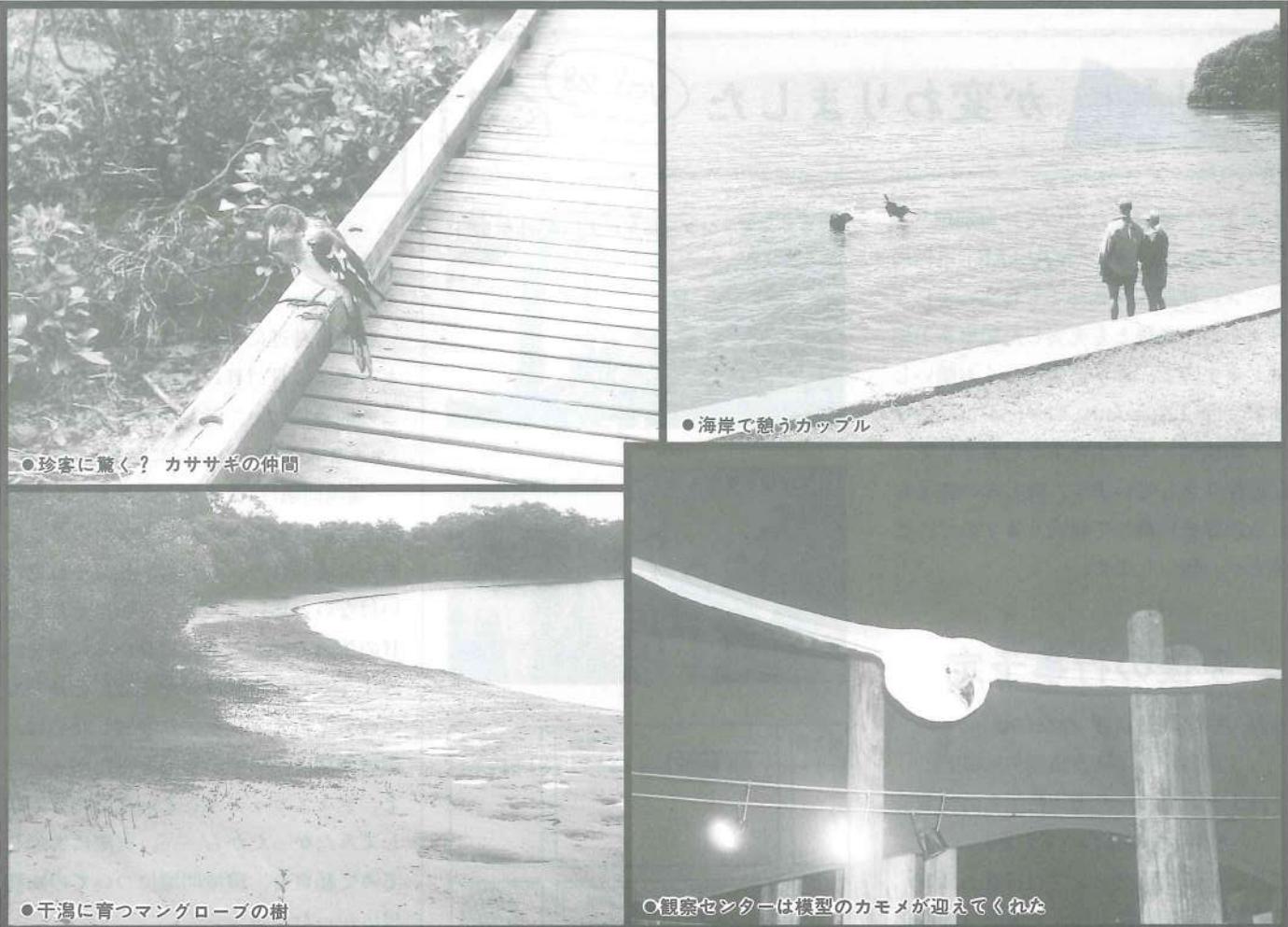
では絶対に出会えない鳥たちも、ブリスベンでは見ることができます。やたらと派手なハチクイの仲間やインコの仲間、とても大きな口が特徴のガマグチヨタカなどに出会うと「よくぞ、姿を見せてくれた!!」と感動すること間違いなしです。皆さんもブーンダル湿地に行く機会があれば、ぜひ双眼鏡を持って行くことをお勧めします。まったく経験がない方でも、十分楽しむことができるでしょう。

■バードウォッチングの先にあるもの

鳥たちに国境はありません。渡り鳥を守ろうとするとき、一国だけの行動では意味がないのです。渡り鳥たちが立ち寄るすべての国が、お互いに協力したとき初めて彼らの生態がわかり、保護することができるようになります。習志野市とブリスベン市が湿地の保全と交流を進めていくとき、渡り鳥たちもまた国際社会の一員として生きていることを心の片隅に置いてバードウォッチングを楽しんでいただければ、と思います。

（とみおか・たつゆき/谷津干潟自然観察センター元チーフレンジャー）

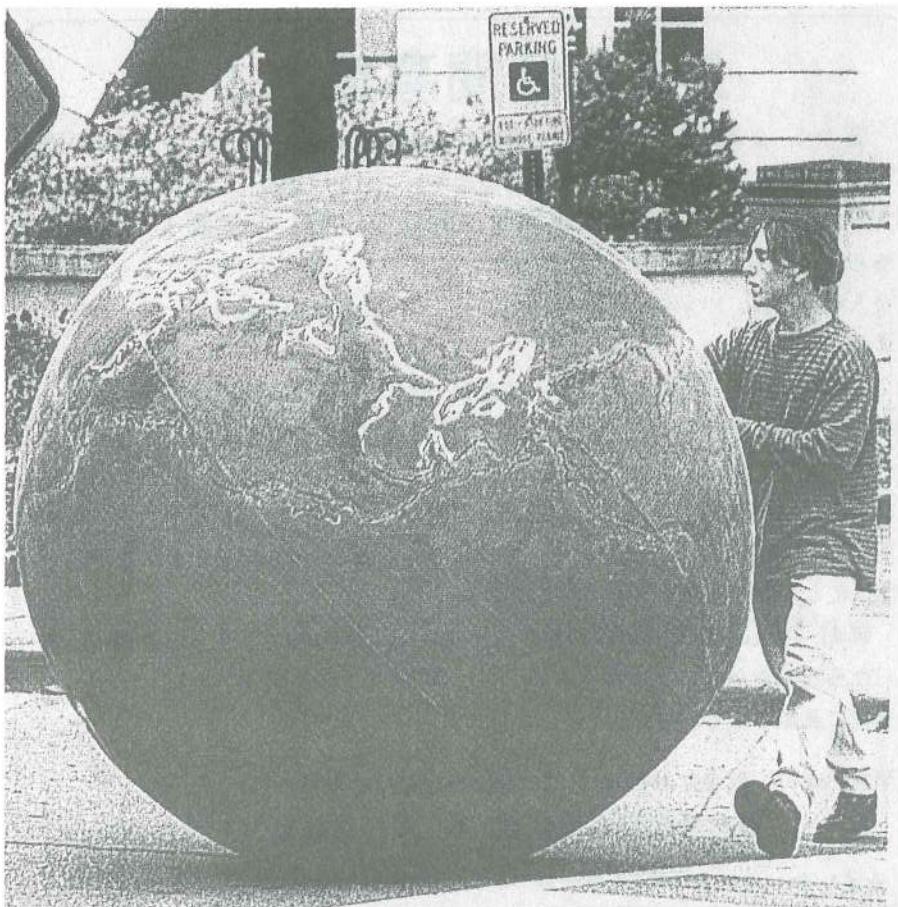
ブリスベンで見つけた風景



Environmental Movement

こちらは
アメリカ

地球が大切
大きな地球を転がす大学生 AAP。アースデーは米国の
市民運動をきっかけに1970年に始まった



(4月24日付
朝日新聞より)

N.I.A. Youth/SQUARE に潜入!



が変わりました

Vol. 28

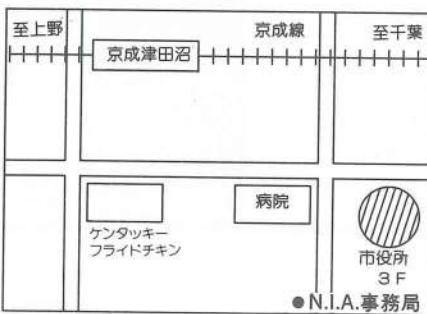


今までご愛読いただいている別刷りの「N.I.A. Youth」が、「SQUARE」本体のページに仲間入りさせてもらうことになりました。今後とも充実した記事をお届けしますので、どうぞよろしくお願ひします。「N.I.A. Youth」のページは、中学生・高校生・大学生を主な対象として、誌面作りをしています。親しみの感じられる内容を目指して頑張りますので、ご協力をお願いします。



今後の行事予定

- 6月…中国的茶話会（27日PM2:00～）
消防庁舎4階会議室・300円
7月：タスカルーサ市高校生との交流会
(22日～29日のいずれか)
8月…英語交流キャンプ（17日～19日）
その他…2か月に1回、交流会（異文化
講演会・ふれあいパーティー等）



♪♪お仲間募集♪♪

皆さん、こんにちは。私達は、習志野市国際交流協会（N.I.A.）の青少年部会スタッフです。パーティーや英語交流キャンプなど青少年（主に中学生から大学生）に対する、国際交流活動に関する催しを企画しています。現在、スタッフは大学生と高校生を中心となっていますが、参加する人達は社会人もいれば、小学生もいるといったように、年齢制限を設けているわけではありません。

こんな仕事に興味のある方、私達と一緒に国際交流を楽しみませんか？スタッフ募集中です。月1回のミーティングに遊びにきてください。ミーティングと言っても、お茶会、おしゃべり会みたいなものです。一人での参加もOK。みんなで和気あいあいとした雰囲気です。スタッフになるには、市役所3FにあるN.I.A.事務局でN.I.A.会員になった後、スタッフ登録をするだけです。忙しい時は参加できなくても大丈夫ですよ。

毎月1回、土曜のPM2:00～で、日にちは前月のミーティングの時、来られる人の数が多い日に決めます。もし見学をしたい人がいれば、下記へお気軽に連絡してください。

〒275-8601 習志野市鷺沼1-1-1 習志野市役所総務課内

習志野国際交流協会（N.I.A.）事務局TEL.53-9300

★インターネット「N.I.A.ホームページ」 <http://www.ask.or.jp/~niaofyou/>

環境問題ディスカッション
を開きました（3月21日）

今騒がれている環境問題について、皆さんには何か考えたことがありますか？

私達は身近に何かできることがないかと考え、3月21日に津田沼サンロードでこの問題について話し合いました。

* * *ディスカッションに参加して* * *

「環境問題!? そんなこと考えても自己満足で終わっちゃうんじゃないの？」と友人に言われた。しかし、私はそれではいけないと思いつつも、実際にそれを毎日の生活で考えたり、自分から対策を試みようという姿勢はなかった。それでもこのディスカッションに参加したのは、環境問題についての知識を得たかったのと、ディスカッションというものを体験してみたかったから……。実際に参加してみて私自身、環境問題についての知識は広がったと思う。

アイドリング、下水に関する事、ダイオキシンの意味、今までわからなかつたことも多い。そしてまた、日頃から環境問題に取り組んで講演会などを行っている方の意見も聞けた。

その人が、若者がこうして環境問題に心を寄せていることに対して喜んでくださったことも覚えている。人見知り傾向のある私としては、今回のような場で意見を言うのは少し勇気がいった。でも参加すること自体が勉強になったと思う。

(Youji Horie)



●環境問題ディスカッション

ハプニングだらけの卒業旅行 ～アメリカ横断+パリ旅行～

はやし みちこ
(N.I.A.会員)

この春休みに友人とふたりで、3週間かけて、ニューヨーク→パリ→ワシントン→シカゴ→ラスベガス→ロサンゼルスと旅してきました。飛行機の手配以外はすべて自分たちでやる旅。思う存分楽しんだけど「人生樂ありや苦もあるさ」。紹介しましょう、ハプニングの数々です。

ニューヨーカーは意外に時間にルーズ！

よく旅行ガイドに書いてある、「飛行機には乗り遅れるな」とことば、「乗り遅れるわけないじゃん、1時間前に着くようにシャトルバスを手配したんだから」と思っていたら、シャトルバスが30分遅刻！ 運転手は悪びれる様子もなく他のホテルに寄っていき、おまけにマンハッタンは大渋滞！ 裏道を通って、飛ばしに飛ばして、やっと着いたと思ったら、出発10分前到着でアウト。ユナイテッド航空の手配で何とか別の飛行機に乗って、経由地のワシントンD.C.までたどり着き、無事にパリへと向かうことができました。

パリのホテルのおばあちゃんがボケてた！

安いしロケーションもいいから、という理由で決めたパリの宿。部屋の鍵はかかりづらいし、タオルが取替えてなかつたり、シャワーのお湯が止まるのは序の口、「4日間朝食付」とクーポンに書いてあるのに、毎朝「チェックアウト？」、「朝食代払った？」と聞かれ、しまいには「タダで飯食うな！」と勝手に怒りだす始末。朝食もメイドさんの遅刻で抜きになり、私たちはそれにも、「あーらまあー、かわいそうに」の一言で片付けられてしまいました。



○この後に思わぬハプニングが…
(グランドキャニオンにて、右が筆者)

ワシントンからシカゴに向かう アムトラック（列車）で交通事故！

朝食を食べ終えて、寝台車でゆっくりしていると、突然、ガタンという音と衝撃。小麦畑の真ん中で列車がストップした。「座席から動かないで」のアナウンスに、どうやらただごとじゃない、と思って話を聞いたら、なんと「トランクが、列車の最後尾に衝突した」とのこと。この事故でトランクの運転手は死亡、コーチ席の人が何人かケガをして病院に運ばれ、警察による現場検証が行われたため、その場に止まることが3時間。その後は、時速20kmの徐行運転のおかげで、6時間も遅れてシカゴに到着し、シカゴ観光は無しになってしまいました。

他にも、まだまだあります！

グランドキャニオンに行って岩山から転落し、足首を捻挫・打撲して、医者に高額を払う羽目になったり、ロサンゼルスではお金が足りなくなってきて、スヴィートルームに泊りながら3日間自炊生活を送ったり、と本当にいろいろなことがありました。でも、その分印象に残る旅になったのは確かだし、何よりも十分に言葉の通じない外国でこうしたハプニ

ングを乗り越えたことは、多少なりともこれから自信につながったように思います。

(了)



●そして、林さんはめでたく就職し、現在は大阪で勤務に就いています。ガンバレ…

(編集部)

私は、1994年4月から1996年5月まで仕事の関係でオーストラリア・ブリスベン市に住んでいました。このたび、谷津千潟とブリスベンのブーンダル湿地とが友好提携を結んだ

ことでブリスベンがどんなところか興味を持った方も多いのではないかと思います。そこで、私の見たまま、感じたままのブリスベンを皆様にご紹介したいと思います。

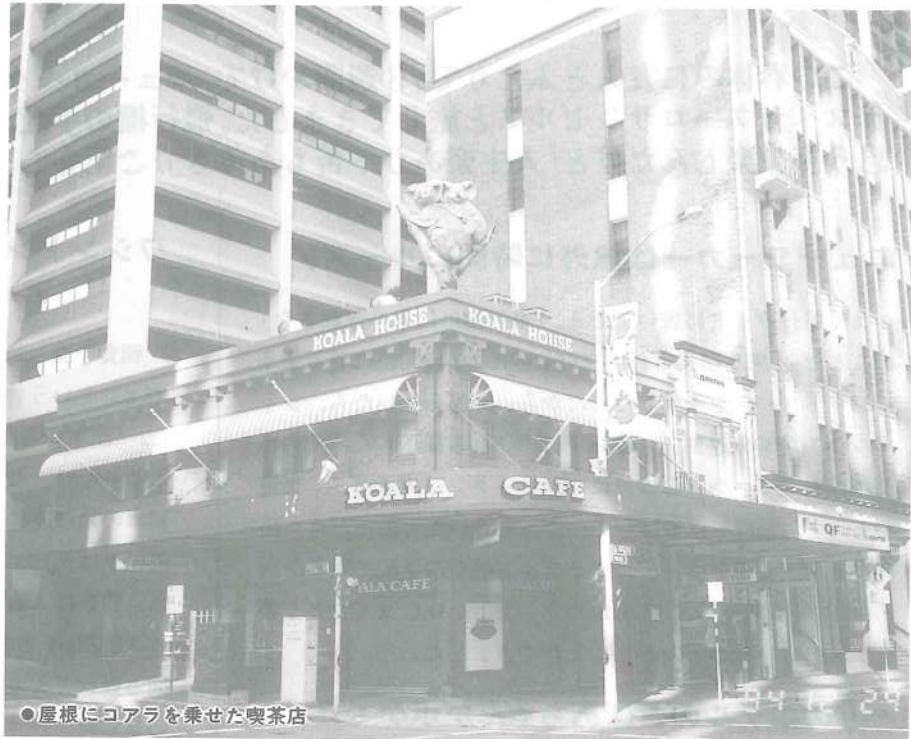
ブリスベンは田舎町？

ブリスベンは人口約80万人を擁するオーストラリア第3の都市で、クイーンズランド州の州都です。しかし、高層ビルが集まる街の中心部はほんの一部分で、あとは緑豊かな住宅地が広がっています。蛇行しながらゆるやかに流れるブリスベン川、ブッシュと呼ばれる原野が広がる郊外が特に印象的です。私は街の中心部から車で約20分程のところに住んでいましたが、庭先に野生のワラビー（小型のカンガルー）が現れたときにはとてもびっくりしました。それだけ自然が残されているということなのだと思います。

ブリスベンには冬がない？

ブリスベンは亜熱帯気候に属し、日本でいえば沖縄と同じくらいの緯度に位置しています。そのため、冬といっても千葉の11月頃の感覚で、コートの必要がないくらいです。日中は太陽さえ出ていれば暖かく、真冬でも半袖姿の人が少なくありません。

夏はどうかといいますと、確かに日差



●屋根にコアラを乗せた喫茶店

しは強く、気温も上がるのですが、寝苦しいほどの暑さが夜まで続くのは、せいぜい1週間くらいです。それ以外は日中は暑くても夜になれば気温が下がり、過ごしやすくなります。湿度の低いことが、夏でも過ごしやすい大きな理由かもしれません。ただし、日差しの強さは日本の

比ではありません。一説によると、紫外線の強さは日本の約7倍なのだそうです。外出するときは季節を問わず、帽子・サングラス・日焼け止めが必要品です。

キーワードはカジュアル？

ブリスベンの人たちは、自分たちのライフスタイルを表現する時によく「カジュアル」という言葉を使います。「気取らない」くらいの意味ですが、確かにブリスベンの人たちの様子を表すにはピッタリの言葉だと思います。彼らの「気取らない」様子をいくつかご紹介しますと、町の中を裸足で歩く・歩きながらお昼ごはんを食べる・どこでも気にせず座ってしまう・結婚式でもネクタイをせずに出席する人がいる、などです。あまり他人の目を気にせず、自分流を楽しむ人が多いということなのでしょう。

習志野市とブリスベン市の双方に住むという「縁」があった者として、今後両市の交流がますます盛んになることを、心からお祈りします。

（なかむら・こうたろう）



○ブリスベン川と遊覧船



○真夏のクリスマスツリーと市庁舎

ボンジョルノ！ イタリア人は極め付きのお祭り好き、そこで今回はN.I.A.の皆さんにお祭り2題をお届けします。

フェルトレのパリオ

北イタリア・フェルトレは中世の壁画で有名な街。北方のドロミテ国立公園は世界的に珍しい植物が群生していること

で有名です。

一帯を流れる川と湿地は、ラムサール条約登録地となっています。

フェルトレの街は、古代ローマ時代から北の守りの最前線でした。往時、農業

を営みながら馬術の鍛錬をした名残りがパリオです。パリオとは本来、毛織の反物の名前ですが、この祭りの馬術競技で勝者への賞品として贈られたことから、いつの間にか祭りの代名詞になってしまいました。

1404年に始まったパリオは、毎年8月の第一日曜日を最終日とする4日間にわたって行なわれます。1メートル半もある旗の投げあい・取り合い、かがり火の曲芸、真夜中のたいまつマラソン、そしてフィナーレの馬術競技は、曲乗り・中世の重い鎧で武装しての競走など日本では考えられないほど危険きわまりないものが多く、落馬や大量の火でヤケドをしたり、ケガ人や死者が続出するほどの入れこみようです。同時に、コンサートやチーム別の応援をする人たちの宴会がそこかしこで開かれ、雰囲気を盛り上げる市民参加の祭りです。

また、近在の人々が中世の、主に貴族たちの色とりどりの衣裳で仮装行列をするのですが、この行列は衣装コンテストを兼ねているため、参加者は大張り切りの大イベントなのです。



●仮装パレードで旗手が持つ旗は町のシンボル

酒屋のエラズモは領主姿、画家のブルーノは司教、修復士のウゴは門番など……遠くから私を見つけて「エッコロ！(オーイ、ここだヨ)」。あまりにもサマになっていて誰だか見分けがつかないほどでした。

マロスティカの人間チェス

イタリア室内スポーツの王者はチェス。けれども、屋外で行なうマロスティカの人間チェスも有名です。当地カルド

ーニョから約30キロの丘の中腹にある中世のマロスティカ城が舞台。

昔むかし、城主には美しい娘の姉妹があり、姉のリオノーラ姫をめぐってヴェネチア共和国



●「駒」は花火の音にも動じない

の二人の貴族が恋のさや当てを繰り広げました。あわや決闘かというそのとき、ヴェネチア共和国大統領は、城の前の広場で二人に馬にまたがったまま人間チェスの試合で決着を付けるよう命じました。

こうして、1454年9月の第2日曜日に行なわれた人間チェスの試合は、結局リ

オノーラ姫と相思相愛の仲だった騎士が勝ってめでたく結婚することができ、後のマロスティカ城主となったのです。一方、試合に敗れた騎士も姫の妹と結婚し、後にヴェネチア共和国の大統領になりました。この故事にならって、以後1年おきに9月の第2日曜日に当時と同じ貴族の衣裳をつけた人間が騎乗して行なうチエスの戦いが開催されるようになったということです。

城の前の広場は巨大な将棋盤を形づくる赤とクリーム色の大理石が敷きつめられ、中世の騎士となつた人間駒が約3時間にわたって動き回る大スペクタクルが展開されます。そして試合が終ると同時に点火される仕掛け花火は、レオノーラ姫の思いが万一かなわなかった場合のために自分で用意した火薬に由来するものとのことです、今では祝福の花火と言われています。

炎の滝に包まれて夜空に美しく浮かび上がる古城と豪華衣裳の組み合わせは、とても見ごたえのある世界でも類のない祭典プログラムではないでしょうか。

私のマンションの2階に住む夫妻の娘ラウラはクラシックバレエに夢中で、毎回、この催し物の前座の踊りでプリマドンナに選ばれることに生きがいを感じている一人です。また、レオノーラ姫役に

選ばれる美女コンテストは、1年前から報道にもぎやかです。その上、世界中から3日間で5万人以上の観光客が訪れ、1年前から見物の予約は満席状態とか。今年は9月11~13日に開催されます。

それではまた……アリベテルチ！

(編集協力：岩淵 普/N.I.A.会員)

中国・海口の魅力

香港から南西に空路50分ほどで、青波の南海上に光り輝く翠緑の玉—海南島上空に達する。着陸する飛行機の窓から俯瞰（ふかん）すれば、島内最大の都市—海口市は一目瞭然（りょうぜん）だ。千紫万紅高く聳（そび）える建物群と金色の砂浜、紺碧の海、緑の椰子樹林といった窓外の景色が目に飛び込む。この島が「東洋のハワイ」と呼ばれる理由を誰もが納得する瞬間だ。熱帯の温和な気候に恵まれ、真冬でも雪や霜を見ることはない。この島の海は四季を通して泳げる常夏の保養地である。

海口の歴史は2千余り前まで遡ることができる。西漢時代(A.D. 110年)から文字の記録が残されているのだ。海口という名前はその昔、島内最大の川「南渡江」が海へとつながる河口に街が開けたところからきている。宋朝（平安時代）には海口浦と呼ばれ、宋朝末には海口港に変わり、その後「海口」だけが名称になった。明朝（1368年～1644年）に海口郡が置かれ、清朝（1644年～1911年）に貿易港として発展、そして、1926年に海口市が誕生した。

1988年の春、開放政策によって海南島は中国31番目の省、5番目の経済特別区として成立した。中国最大の経済特別区に一番若い省都—海口は、海南省の政治・経済・文化の中心としてこの10年間でめざましい変化を遂げている。一人あたり国内総生産額は主要都市の上位に

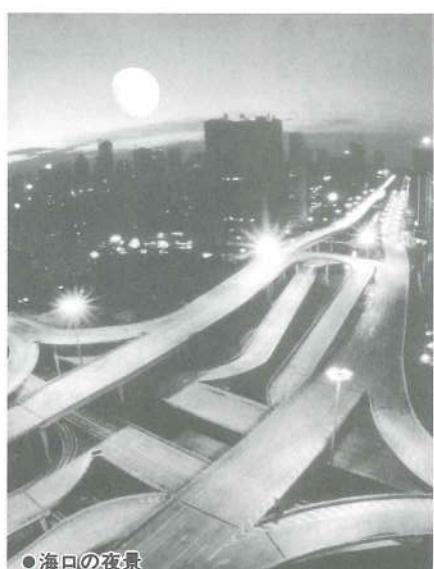


●史跡めぐり

入り、中国都市総合実力50選、都市投資環境40選、環境综合整治都市10選、衛生都市及び世界健康都市のモデル自治体となる栄誉を手に入れた。こうした背景が追風となって、近年は各種見本市やトレードショーが海口市で盛んに開催されている。海南経済貿易会・海南国際椰子節・海南郷団聯誼会などには国内及び世界各国から関係者が大勢商談のために来訪している。

国際化の進展に伴って、外国都市との交流も幅広く展開されている。アメリカのオクラホマシティー、フランスのサンナゼール、イギリスのパース、オーストラリアのダーウィン、タンザニアのサジヤバルの各市と海口市の間で姉妹都市提携が調印されている。

現在の海口市は常住人口70万人、面積約40平方キロメートルであるが、更に、127平方キロメートルを将来の都市建設



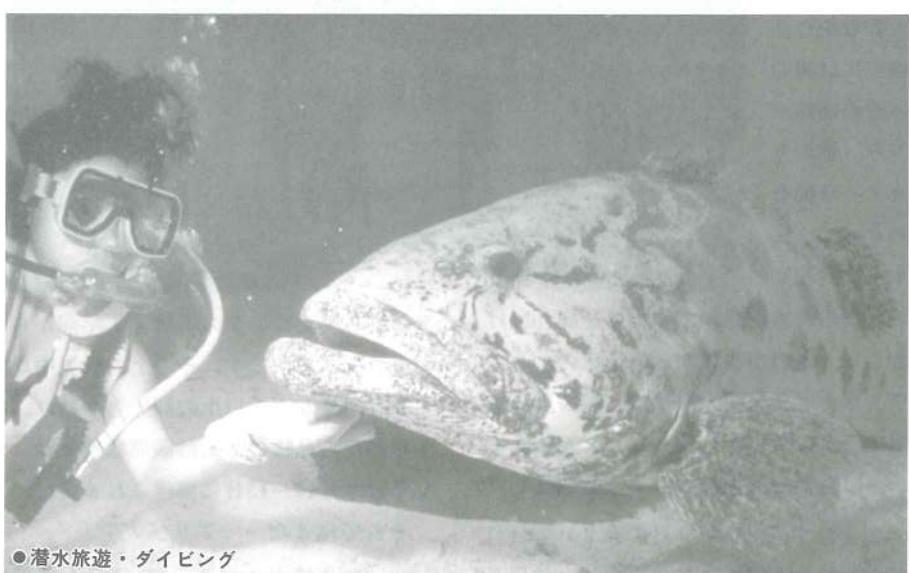
●海口の夜景

のために拡大する計画である。

何はさておき海口は、遊びの選択肢に事欠かない理想的なリゾート地だ。海でヨット・ダイビング・パラセーリング、川でカヌー・ボート・釣り、丘陵でゴルフ、自転車で島巡り、名勝で史跡探訪、街で買物・商務観察、ホテルで悠々休養……etc. である。海口の夜は、中国の名物料理はもちろん海南風軽食を楽しめる店がネオンを輝かせ、カラオケや社交ダンスも盛んである。レイシ、リュウガンなどの新鮮な果物も忘れてはいけない。

今年、中国の春節（旧正月）に海口及び島内各地を訪れた観光客は120万人を超えた。今、海口市は悠久たる歴史と自然に彩られた魅力あふれる国際観光都市として急速に国内外の注目を浴びているのである。そんな海南島へ、皆さまどうぞおいでください！

(おうやん・いっさん/す・じんじえ)



●潜水旅遊・ダイビング

会員紹介／こんにちは、コ・ン・ニ・チ・ハ／みなさん、どうぞよろしく！

がんばれ、ゆっこ

原田 由紀子さん（本大久保在住）

N.I.A.の仲間から「ゆっこ」と慕われている原田さんは、現在明海大学の2年生。英米文学の勉強に勤しむ傍ら、週3回あるフリスビー・サークルの練習にも力を入れています。

「フリスビーはとても楽しいんですよ。夏には大会もあるんです」と、語る原田さんがN.I.A.に入会したのは、英語交流キャンプに参加したことがきっかけです。そして、今年4月からは青少年部会の副部会長に選ばされました。

「やるからには何事も中途半端にならないように頑張ります。青少年部会のメンバーも増やしたいですし…。国際交流には、英語の出来る出来ないは全く関係ないと思います。楽しみながらコミュニケーション出来れば良いと思うし、私自身、高校生の時から『たくさんの人と話したい』という気持ちを忘れずに抱き続けてきました」と、抱負を語ってくれました。底抜けに明るい笑顔の奥には、人一倍根気とやる気を秘めているようです。大学に、アルバイトに、そして国際交流に。忙しい生活も、持ち前の元気さで乗り切って欲しいと思います。皆さん、一緒に応援して下さい。「がんばれゆっこ！」

(Hiromi・T)



○友人と（左が原田さん）

育て、国際企業

田中 稔さん（千葉市在住）

1994年からN.I.A.理事としてご活躍の田中さんは、千葉県庁から習志野商工会議所専務理事へと転進した異色の元行政マンです。生まれも育ちも稻毛ですが、国際化が進む千葉県の中でも立地に優る習志野の果たす役割はますます大きくなる、とお考えです。市内産業の発展に向けて、商工会議所内にも会員企業のための「国際交流委員会」を設置しているそうです。自らの使命を、「市内企業とN.I.A.会員のパイプ役になることができればうれしい」と語ってくださいました。

本業では、商工会議所の海外視察に同道して、3年前に中国・上海を訪れました。プライベートの外遊は、奥様と主に東南アジア方面の旅行を楽しんでおられるとのこと。休みの日には、3段の腕前という囲碁のレベルアップに努める傍ら、高杉良や佐高信などの経済小説を愛読しているそうです。

この4月に開局した、地域密着型メディア「タウンテレビ習志野」でもN.I.A.の事業を取りあげてもらい、市民の皆さんに協会の活動を積極的にPRしていくたい、というのが今年の目標。N.I.A.での行動半径がまた広がりそうです。

(Minoru・K)



●市役所にて

英語と音楽と

杉田 洋子さん（津田沼在住）

杉田さんが国際交流に関わるきっかけとなった体験は、30年前(?)の大学時代に2年間米ルイジアナ州で過ごしたことです。今でも、その時出会った友人と連絡を取り合って、家族ぐるみのおつき合いを続けているそうです。「まだ敗戦のイメージが国際社会に渦巻いていた頃、当時は珍しかった日本人留学生の私に実に多くの人たちが本当に温かく接してくれたんです」。9年前、N.I.A.会員になったのも「その時のお礼がしたくて。今度は自分が何かの役に立ちたい」との思いからです。昨年から、杉田さんはN.I.A.の理事を務めていらっしゃいます。

米国で、杉田さんの専攻した学科は音楽。音楽を通して世界中の人たちといろいろな言葉で、曲で、いつでもどこでも一緒に楽しめることが最大の収穫となつたそうです。

英語とともに音楽のリズムが自然に身体に染み込んでいる杉田さん。これからの夢は、「世界中でいろいろな国の歌を歌うこと」。新しい出会いも、古い付き合いも大切にしている杉田さんの生き方から本当の意味の国際交流が見えたような気がします…♪。

(Kana・Y)



○市役所にて

IEC 国際交流センター

英会話スクール

当スクールは、英語教師を米国、カナダから招請しています。

先生方を貴方の御家庭や友人に紹介し、日常生活からの国際化にお役立て下さい。

京成津田沼駅クレストホテル前
☎51-0104

あらゆる旅を
トータルにプロデュース

JTB船橋支店

個人・グループ国内旅行

0474-23-3011

個人・グループ海外旅行

0474-23-6655

国内・海外団体旅行

0474-23-3171

JTB津田沼支店

個人・グループ国内旅行

0474-76-9264

個人・グループ海外旅行

0474-79-5685

国内・海外団体旅行

(午前10時から午後6時)
まで営業いたします。

船橋支店 日曜・祝日休業

船橋市本町3-1-1

津田沼支店 火曜休業

習志野市津田沼1-2-1

For Your Travelife



日本交通公社

Let's チャレンジ/ザ・英文クロスワードパズルNo.42/プレゼント付!

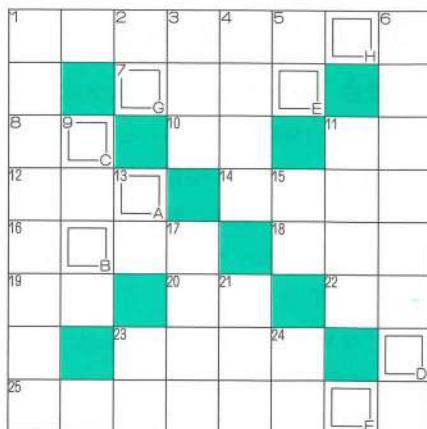
〈DOWN〉

- Method of doing something expertly, especially mechanical skill
- Chemical symbol for Lutecium
- Especially (init.)
- There are 11 players on each ____ in soccer game.
- Yard
- Catch in a net or among obstacles.
- One of the separate divisions of a building, enclosed by its floor, ceiling and walls;
- Word used at the one of a prayer or hymn, meaning "May it be so."
- War office (init.)
- Associated Press (init.)
- "Immanuel ____", a German philosopher (1724~1804)
- eat,____, eaten
- We got there just ____ time.
- Be ____ time or we'll leave without you.

〈ACROSS〉

- Teletypewriter
- She is collecting the ____ stamps as well as the new ones.
- Chemical symbol for Chromium
- Pennsylvania (init.)
- I met him ____ the library.
- ____ many hours do you sleep every night?
- Mother
- Quiet, out of the way place or inside corner
- "The ____ is mightier than the sword." (prob.)
- I am.
- Automobile Association (init.)
- No good (init.)
- Let's go ____ the garden.
- Punishment

〈出題者〉 御園生 鑑 (N.I.A.会員)



〈応募事項〉

♣クロスを解いたあと、A~Hの文字をつなげてできたことばが正解です。

◆ハガキに解答と住所、氏名、年齢、職業、電話番号、本誌の感想等を書いて送って下さい。7月末日必着。

♥正解者の中から抽選で2名の方に、アラバマ大学オリジナル・Tシャツ

〈当選者〉

アラバマ大学オリジナル・Tシャツ

沼澤 佳子さん (主婦)

IDC特製インスタンントカメラ

小坂 和子さん (主婦)

吉永恵美子さん (主婦)

長谷川裕子さん (学生)

応募総数は20通でした。

アラバマ大学オリジナルキャップまたはネクタイのいずれか一点を差し上げます。

当選者は、9月上旬発行予定の本誌第43号で発表。

♠宛先: 〒275-8601 市内鷺沼1-1-1 習志野市役所総務課内「N.I.A.スクウェア」編集部。たく

さんのご応募

をお待ちして

います。



前回の解答と当選者の発表 おめでとうございます!

〈解答〉 CONGRATULATION

G	R	A	D	U	A	T	E
O		M	I	L	L		D
V	C		E	T		D	U
E	A	S	T		P	A	C
R	P	O		B	E	T	A
N	E		N	O		A	T
O	N		B	A	R		O
R	E	P	O	R	T	E	R

Information

■夏休み・ホストファミリー募集

姉妹都市・米国タスカルーサ市から来日する15~18歳の青少年と引率者、合わせて22名を受け入れてくださるボランティア家庭を募集しています。
受入期間: 7月22日~29日朝まで
6泊 (27日は富士吉田泊)

お問合せ: 習志野市国際交流協会
(N.I.A.事務局) 59-9300

■NGOボランティアスタッフ募集

世界の子どもと手をつなぐ会 (JOFIC)
お問合せ: 51-9337 坂田喜子

■海の日「ドリーム写真展」

7月20日(祝) 10:00~16:00
ゆうゆう館 (77-8021) 無料
フィリピンの海をテーマにした写真展示他・モデル撮影会あり。
お問合せ: 53-6400 望月・木村

■英語交流キャンプ

爽やかな富士山麓で外国人と英語で交流してみませんか?

●期日: 8月17~19日 (2泊3日)

●対象: 中・高・大学生

●場所: 習志野市立富士吉田青年の家

●定員: 30名 (申し込み多数の場合は、N.I.A.会員優先)

●費用: N.I.A.会員 12,000円

会員外 13,000円

お申し込みはハガキに住所・氏名 (フリガナ)・学年 (年齢)・電話番号を明記し、習志野市鷺沼1-1-1 習志野市国際交流協会 (N.I.A.) 事務局まで。

7月14日(火)必着。 53-9300

■生涯教育国際フォーラム'98 「地球はひとつ」

●期日: 8月9~11日

●会場: 東京国際フォーラム ●有料

お問合せ/主催: 03-3320-1861

(財) 野村生涯教育センター

●いよいよワールドカップ・フランス大会が始まります。日本の活躍を期待したい。

(M・小林)

●今、就職活動中です。この前の面接では、志望動機に関して思いっきり突っ込まれ、どうにもならなくなってしまった。やはり、就職の動機というものは、大切なんですね。

(Y・堀江)

●4月から事務局でお世話になっています。最近、ずっと泳ぐことができたらいいなあ、と思うんですけど…

(K・中山)

●4月1日付けの人事異動で事務局長が代わりました。前任の金庭は、保健福祉部へ異動になり、新任に企業局から田島が参りました。これからも皆さんと力を合わせて国際交流に取り組んでいきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

(事務局一同)

N.I.A. スクウェア・第42号

発行 1998年6月1日 / 発行責任者: 林 安次
編集責任者: 小林 実 / 企画構成: 小森 雅夫
編集: 習志野市国際交流協会
〒275-8601 千葉県習志野市鷺沼1-1-1
習志野市役所総務課内
電話 (0474) 53-9300 FAX 53-1547